別記様式第１号の２（第３条、第 51 条の８関係）

（1）

消防計画作成（変更）届出書

（2）　年　　月　　日

（3）　消防署長　殿

（4）　□防火
　　□防災　管理者　（5）

住　所

氏　名

別添のとおり、（4）□防火 □防災 （1）管理に係る消防計画を作成（変更）したので届け出ます。

管理権原者の氏名 （法人の場合は、名称及び代表者氏名）	（6）		
防火対象物 又は　　の所在地 建築物その他の工作物	（7）		
防火対象物 又は　　の名称 建築物その他の工作物 （変更の場合は、変更後の名称）	（8）		
複数権原の場合に管理権原 に属する部分の名称 （変更の場合は、変更後の名称）	（9）		
防火対象物 又は　　の用途※1 建築物その他の工作物 （変更の場合は、変更後の用途）	(10)	令別表第１※1	(11) （　）項
その他必要な事項 （変更の場合は、主要な変更事項）	(12)		
受　付　欄※2	経　過　欄※2		

備考　1　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
　　2　□印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
　　3　※１欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
　　4　※２欄は、記入しないこと。

消防計画作成（変更）届出書記入要領

項　　目	記　　入　　内　　容
（1）作成(変更)	「作成(変更)」のうち，該当しない文字を ━ で抹消します。
（2）年月日	本届出書を提出する年月日を記入します。
（3）宛先	本届出書を提出する消防署長を記入します。(気仙沼又は南三陸)
（4）防火　防災	1 該当する□印にレを付けます。 2 同一の届出書で防火管理に係る消防計画及び防災管理に係る消防計画の両方の届出を行うときは両方の□印にそれぞれレを付けます。
（5）防火・防災管理者	事業所の防火（防災）管理者の住所，氏名を記入します。
（6）管理権原者の氏名	1 当該事業所の管理について権原を有する者の氏名を記入します。 （法人の場合は，名称及び代表者の氏名を記入します。） 2 特定資産，不動産特定共同事業契約に係る届出は，複数の管理権原者を記載するか，又は代表管理権原者を記載します。
（7）防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入します。
（8）防火対象物又は建築物その他の工作物の名称（変更の場合は，変更後の名称)	1 当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称を記入します。 2 防火対象物又は建築物その他の工作物に入居して営業している店舗等の場合は，当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称を記入します。 3 変更届出の場合は，変更後の名称を前1及び2の例により記入します。
（9）複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称（変更の場合は，変更後の用途)	前（8）2のように，当該防火対象物又は防災管理対象物に入居して営業している場合，本届出の管理権原が属する事業所部分の名称を記入し，入居する階を（　）内に記入します。なお，内部選任で消防計画を一括して作成する場合は，全ての事業所の名称，占有する階を記入します。記入内容が多岐にわたる場合は，別紙として添付します。 （例1）スナック○○　（地下1階） （例2）○○商事㈱　（1階～4階）　△△㈱　（5階・6階）
(10) 防火対象物又は建築物その他の工作物の用途（変更の場合は，変更後の用途)	1 当該防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を記入します。 （例）物品販売店舗，学校，事務所，特定用途の複合 2 防火対象物に入居して営業している店舗等の場合は，当該防火対象物の用途を記入し入居している店舗等の用途を（　）内に記入します。 （例）特定用途の複合（カラオケボックス）
(11) 令別表第1	1 前(10)で記入した用途について，消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。（例）「(5)項イ」「(15)項」「(16)項イ」等 2 防火対象物又は建築物その他の工作物の一部に入居して営業している店舗等の場合は，当該防火対象物又は建築物その他の工作物の消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を記入し，入居している店舗等 の消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分を（　）内に記入します。　（例）(16)項イ（2項ニ）
(12) その他必要な事項（変更の場合は，主要な変更事項)	1 変更届出の場合は，主な変更事由を記入します。 （例）「消防計画の内容変更」「用途の変更」「建物の増改築による変更」「防火（防災）管理者の変更」「管理権原者の変更」 2 その他必要な事項を記入します。 3 記入内容が多岐にわたる場合は，別紙として添付します。